



小祿地域PTA座談会

2025年9月20日@垣花小学校MTGルーム

本日のアジェンダ

- 1 自己紹介※アイスブレイクあるよ
- 2 知識・情報共有の時間
- 3 本日のテーマ
 - ① 入退会届について
 - ② PTA事業の断捨離について
- 4 休憩 10分間
- 5 悩み相談室
- 6 まとめ・アクションプラン

自己紹介

お名前、所属PTA、役職 のあとに・・・

最近あった

【あー！夏休み！】

なことを教えてください。

ちなみに下地は・・・

下地の【あー！夏休み！】



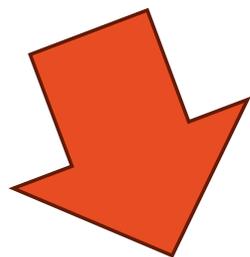
イベント三昧な日々



知識・情報共有の時間

■ PTAを取り巻く環境の変化

- ▶ 全国的に『PTA活動＝問題視』の風潮が広がる
- ▶ 昭和&平成型から令和スタイルへの転換期に突入した
- ▶ 法律やデジタルツールへの順応が必要視されている
- ▶ 変化への対応力が今後のポイント



本日の変化ポイントは【会計】

- ▶ 日本PTA協議会の不正会計、背任罪で元役員が逮捕
- ▶ 学校の『第2の財布』ではない！
- ▶ 使える予算？使えない予算？
- ▶ 保険ってどうしてる？
- ▶ デジタルツールはお金がかかる？



本日のテーマ① 入退会届について P 1

■ 入退会届って何？

入会届が必要とされる理由

任意加入を明確にするため

PTAは憲法の「**結社の自由**」に基づいて任意加入が原則。

入会届で、「強制入会ではなく本人（保護者）の意思で参加した」という証拠になる。

※ 「勝手に会員にされた」「意思に反して会費を取られた」などのトラブル防止になる。

会員名簿や会費徴収の管理

誰が会員で、誰が非会員なのかをはっきりさせないと会費の扱いが不透明になる。

入会届は実務上の管理に役立つ。

退会届が必要とされる理由

退会の意思を明確に記録するため

「言った／言わない」問題を避ける。退会届は本人の自由意思による退会を確認する証拠になる。

会費・役員・活動義務の整理

退会時の会費や保険の取り扱い、役員任期など実務的な線引きを明確にするため。

また上部団体への報告などの際に根拠資料になる。

本日のテーマ① 入退会届について P2

■ 入退会届って必要なの？

入会届はどうか？

オフィシャルに入会の意思を確認することが必要

- ・ 連合会、ブロックなどは？
- ・ どこからサポートは受けれるか？
- ・ 各PTAはどう対応しているか？



退会届はどうか？

必ずしもPTA側が用意する必要はない

- ・ 会費、任期、情報の取り扱いについて協議は必要
- ・ 提出する、しないは退会する側の自由
- ・ 受理および協議した内容を文書化し、メールなどで共有して証跡化する

本日のテーマ② PTA事業の断捨離について

■ 事業の断捨離について



事業を運営していくにあたって必要

1. 時代とのミスマッチ

例：バザーや廃品回収 → リサイクル業者やフリマアプリに置き換わり、資金効率も悪い。

2. 教育効果・目的が不明確

「毎年やっている」「予算がある」という理由だけで続けられている事業。

3. 負担過多・マンパワー不足・属人化

保護者が共働き世帯中心となり、平日昼間や休日の拘束が大きい活動は**時代遅れ**となる。特定の人に負担が集中すると「必要ないことを無理矢理にやっている」と不満が高まる。

4. コスト・効果のバランスが悪い

会費や労力に比べて得られる成果が小さいと「不要」とされがち。

5. 強制感・形式主義

「全員参加を強要されること」「やりたくないのにやらされる」と感じられ敬遠される。

本質的な背景

- ▶ 「不必要」とされるのは**子どもや学校の成長・安全・学びに直結していない／納得感がないから。つまり「保護者の負担感>子どもへのメリット」となったとき、事業は不要と判断されやすい。**

悩み相談室



まとめ、アクションプラン

個人でできるアクション

入退会届の改善案

明日から始めること

伝えたいこと

自分の役割でできること

学校単位でできるアクション

事業の断捨離候補

効率化できる活動

次回の会議で提案

PTA連合会との連携

- ・各PTAにおける課題抽出
- ・課題について具体的なアクション
- ・個人と組織でアクションを起こす
- ・情報、知識、資料、リソース共有できる仲間を増やす
- ・単年でなく中長期計画を策定する

JUST DO IT.



お疲れ様でした!!

JUST DO IT.

